

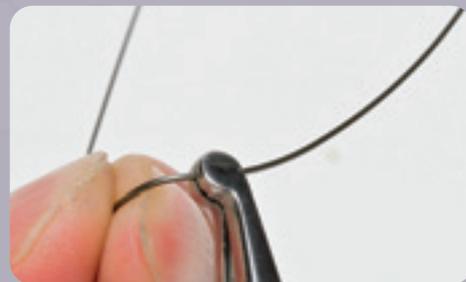


必ず
上達

GUMMETAL 矯正歯科治療

開発者みずからがその臨床応用を解説する、
GUMMETALワイヤー“トリセツ(取扱説明書)”決定版!

長谷川 信 著



「屈曲しやすく、高強度」との相反する
特長を併せもつ金属・GUMMETAL。
この新時代の金属を、矯正治療用ワイヤーとして製品化した長谷川信先生自らが、その臨床への応用を豊富なイラストと症例写真を用いて解説します。「歯の一括移動(“en bloc” movement)」を可能にすることで、従来法に比べて力系、ベンディング、治療ステップをシンプルにし、治療期間短縮が実現できるGUMMETALワイヤーの、“トリセツ(取扱説明書)”決定版です!

●サイズ:A4判 ●104ページ ●定価 本体5,000円(税別)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



CHAPTER1 | GUMMETALワイヤーとは何か

ゴムのように、変形させても元に戻ろうとする性質を他の金属よりも強くもつ不思議な新しいβチタン合金「GUMMETAL」。超弾性と超塑性、さらに超低ヤング率といった金属としてのすぐれた特性は、GUMMETALワイヤーという形になったとき、矯正歯科治療に何をもたらしてくれるのでしょうか。金属学的特長と矯正歯科治療におけるメリットを解説します。



1 GUMMETALの金属学的特長

2 GUMMETALが矯正歯科治療にもたらすメリット

CHAPTER2 | 歯の一括移動に必要なテクニック

GUMMETALワイヤーのすぐれた特性によって可能になった「歯の一括移動（“en bloc” movement）」を効率的に行うために必要な3つのテクニックをセファロ分析方法も加えて解説します。



1 ブラケットポジショニング

2 パーティカルコントロール

3 メインアーチワイヤーの屈曲法

CHAPTER3 | GUMMETALワイヤーの実技

豊富なイラストと症例写真を用いて、歯列不正の種類ごとに、ステップバイステップでGUMMETALワイヤーの使い方を解説します。



1 Angle I級 [叢生、上下顎前突]

2 開咬

3 Angle II級1類

4 Angle II級2類

5 Angle III級

6 下顎側方偏位

7 部分矯正

きりとり線

注文書

必ず上達 GUMMETAL矯正歯科治療

モリタ商品コード:805693

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	

支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料を頂き、代金引換宅配便でお送り致します。